

第2回全日本ゴールデンエイジカップアーチェリー大会
兼 2020年GA育成チーム選考会 開催要項

主 催 (公社) 全日本アーチェリー連盟
主 管 (公社) 全日本アーチェリー連盟強化部 TST 委員

1 日 時 2019年11月2日(土)～11月3日(日)
11月2日(土)
12:00～12:30 受付、用具検査
12:40 開会式自由
13:00～13:20 練習(中学生30m・小学生18m)
13:30～15:30 第1ラウンド
中学生 30m・18m(72射)
小学生 18m・12m(72射)
11月3日(日)
9:00～9:20 練習(中学生30m・小学生18m)
9:30～11:30 第2ラウンド
中学生 30m・18m(72射)
小学生 18m・12m(72射)
12:00 表彰式、閉会式、解散

※中学生の部は30m・18mラウンド、小学生の部は18m・12mラウンド2回の合計得点で順位を決定する。

※6位以内で同点(10点数、X's数も同数)が発生した場合はシュートオフで順位を決定する。

※進行状況により時間に変更になる場合がある。

2 会 場 つま恋リゾート 彩の郷 〒436-0011 静岡県掛川市満水 2000
TEL:0537-24-1111 (代) FAX:0537-62-0344
※大会に関する問い合わせはご遠慮ください。

3 参 加 費 4,000円

4 宿 泊 つま恋リゾート 彩の郷内 宿泊施設
(希望者) 〒436-0011 静岡県掛川市満水 2000
TEL:0537-24-1111 (代) FAX:0537-62-0344

5 競技方法 中学生の部 30m・18mラウンド 72射×2回
小学生の部 18m・12mラウンド 72射×2回

6 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則(2018～2019年度版)による。
*各距離6射6エンド(1エンド240秒)1立ちで実施し、6リング標的を使用する。

7 選考対象期間 2018年10月15日(月)～2019年10月6日(日)

8 対象年齢・参加定員 中学生の部 中学1年生～2年生 男女各24名
小学生の部 小学3年生～6年生 男女各24名

9 表	彰	中学生の部	男子	1位～6位	女子	1位～6位
		小学生の部	男子	1位～6位	女子	1位～6位

10 出場手続き

① 出場要件

- ア) 2019年度(公社)全日本アーチェリー連盟に登録している者。出場資格申請点については全日本アーチェリー連盟に未登録であった時点で記録されたものであっても、その申請記録は認める。ただし、参加申請する全ての選手は出場資格申請書申し込み締切日までに会員登録システムへの登録が完了していること。
- イ) 中学生の部は学校教育法に定める「中学校」または「中等教育学校前期課程」に在籍する1年生もしくは2年生。
小学生の部は学校教育法で定める「小学校」に在籍する者で3年生～6年生。
- ウ) グリーンバッジまたはアウトドアスターバッジ所有者
小学生の部への出場者はグリーンバッジ所有が望ましい。
- エ) 2019年度第2回ゴールデンエイジカップアーチェリー大会地区大会の優勝者または地区推薦者
《 9地区×各カテゴリー1名(小学生の部男女・中学生の部男女)合計36名 》

カ) 得点申請

- ・第7項の選考対象期間内に開催された地区大会もしくは各加盟団体が認めている競技会または記録会で中学生は30m・18mラウンド男子600点、女子580点以上を記録している者、小学生は18m・12mラウンドにおいて男女とも580点以上を記録している者(対象期間中に1回の記録があれば可)。
- ・第一申請得点の上位から中学生の部・小学生の部のそれぞれ男女各15名を参加有資格者とする。
なお、有資格者が定員に満たない場合であっても、参加者の追加はしない。

例) 中学生男子の申請

- 602点と585点の記録を所持している選手は602点を第一申請得点、585点を第二申請点としてとして申請できる。
- ・15位が同点の場合、第二申請得点で高得点を有する者を参加有資格者とする。
第二申請得点も同点の場合は選考委員の抽選により参加有資格者を決定する。

② 申し込み方法

- ア) 前記の資格を有する者は、別紙「個人申請書(単票)」に必要事項を記入して加盟団体へ申し込むこと。
- イ) 「個人申請書(単票)」の提出締切日は、所属する加盟団体(都道府県協会・連盟)が指定する期日を厳守して申し込みを行ってください。
- ウ) 「個人申請書(単票)」の提出締切日が不安な時は、所属団体担当者と連絡を取って確認をし、トラブルの発生しないよう注意してください。

- 11 宿泊申込み 宿泊(弁当)の希望者は別紙「宿泊・弁当申込書」に必要事項を記入し、加盟団体より、直接「つま恋リゾート彩の郷」に申し込む。

12 その他

① 2020年GA育成選手選考について

- ア) 日本国籍を有する選手のうち、最終成績の上位から中学生の部男女各6名、小学生の部男女各3名を大会後の選考理事会にて審議のうえ2020年GA育成選手に認定する。

- イ) G A 育成選手に選出された場合は(公社)全日本アーチェリー連盟強化部の方針に従い、同部が推進する強化事業に全て出席すること。ただし、やむを得ない事情で指導者または保護者から欠席願いが提出され、連盟強化部が許可した場合は、これを認める。

②種目の特例

小学生は特例としてコンパウンドボウを使用可とする。ただし、リリーサー、ピープサイト、スコープサイトは使用不可とする。

③申請得点は室内での記録も可とする。

- ④選手は指定された時間に受付および用具検査を受け、開・閉会式には必ず参加すること。なお、監督・コーチがいる場合は当該選手と同じ服装、もしくは所属団体が明記されたユニホームで必ず用具検査に帯同すること。

⑤選手はバッジおよび会員カードを必ず携帯すること。(小学生は会員カード)

⑥個人情報の取り扱いについては、申請時に加盟団体は選手本人および保護者に第 13 項の内容を示し了解を得ること。

⑦競技中の疾病等に関する応急処置は主催者で行うが、その後の責任は負わない。

⑧出場に際して保護者の同意を得ていることを条件とする。

⑨保護者または責任を負える方が引率することが望ましい。

13 個人情報の取り扱いについて

① 用目的は次の通り

i 加盟団体への出場決定者選考結果通知。

ii 大会プログラム作成 (大会プログラムは大会関係者以外に一般およびマスメディアに公開する)

iii マスメディア、会場内の参加選手や観客および加盟団体への成績表の配布ならびに送付。

選手の心構え

① 手は、礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努めること。

② ドーピング検査への対応

☆選手は、競技会前 7 日間に服用した医薬品 (処方薬・売薬を問わない) および摂取したサプリメント類の名前と量を記したメモを携行することが望ましい。

☆病気・怪我等の治療のため禁止物質の服用および禁止方法を実施している場合、「JADA TUE 申請書」を日本アンチドーピング機構 (JADA) に提出する必要がある。<TUE: 治療使用特例>

☆不明な点は、全日本アーチェリー連盟事務局に問合せること。

以 上